

新年のごあいさつ

明けましておめでとうございます。

旧年中は皆様には大変お世話になりました。まことに有難うございました。

本年もよろしくお願い申し上げます。

新たな気分で新年を迎えるつもりでしたが、元日には能登半島大地震、2日には羽田空港での航空機の衝突事故と悲惨なニュースが続きかなり落ち込みました。被災された方々の一刻も早い復興を願ってやみません。

昨年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行されて、行動制限もほとんど無くなり、ほぼコロナ流行前のような環境となりました。当NPOクラブも販路開拓支援、展示商談会支援、プロジェクト支援を主体にした中小企業への経営支援や教育機関での講演などを通じた次世代育成支援などの社会貢献活動をほぼ従前通りに行うことができました。期末には活動実績として支援企業数、支援のべ回数をお示しできると思っています。

当NPOクラブは3年毎に中期活動方針を策定し、A. 中小企業への経営支援活動、B. 社会貢献活動、C. 組織運営体制の整備・充実の3つの基本方針の下に、毎年重点課題を定め、チームを組んで課題達成に向けての活動を行っています。課題の達成は組織の発展に繋がるものと期待しています。

重点課題の一部を紹介いたします。

中小企業に対する多角的経営支援は、受託案件としての販路開拓支援以外に当NPOクラブ独自の判断で、①新技術の事業化支援 ②ものづくり改善支援 ③デジタル技術の活用支援を必要とする中小企業を発掘し支援を行う活動です。現在、各々支援対象企業を見つけて支援を実行中です。

研究会・タスクチーム活動の推進は当NPOクラブが今後の社会ニーズに対応した支援活動に繋げることと会員の自己研鑽を目的とした活動です。2022年度までは重点課題でしたが、既に当NPOクラブの組織活動として定着しており、実績も挙げておりますので2023年度は重点課題とはしませんでした。エネルギー産業、新素材、中小企業経営強化、補助金制度活用支援、環境事業支援の5研究会とデジタルイノベーション支援、起業家支援、自然大災害復興支援、事業承継支援、特定支援会員連携、海外支援、国内・海外ポータルサイト、子ども食堂支援の8タスクチームが活発に活動しています。なお、現在、2024年度～2026年度の中期活動方針（案）を策定中です。

これらの活動が順調に進展して皆様から頼りにされるNPO組織になることを目指して活動の幅を広げて行く所存です。

今後も引続いてご指導ご鞭撻またご支援ご協力の程よろしくお願い申し上げます。